

# クイックスタートガイド

- この「クイックスタートガイド」では、プロジェクター（本機）の基本的な操作方法をコンピュータとの接続を例にして説明しています。詳しい説明は、「取扱説明書」をご覧ください。
- 本機を使用する前に、「取扱説明書」の冒頭に記載している“安全上の注意事項”を必ずお読みください。

(※ NP-PH1202HLJD は、日本国内向けモデルです)

## ステップ1 設置する

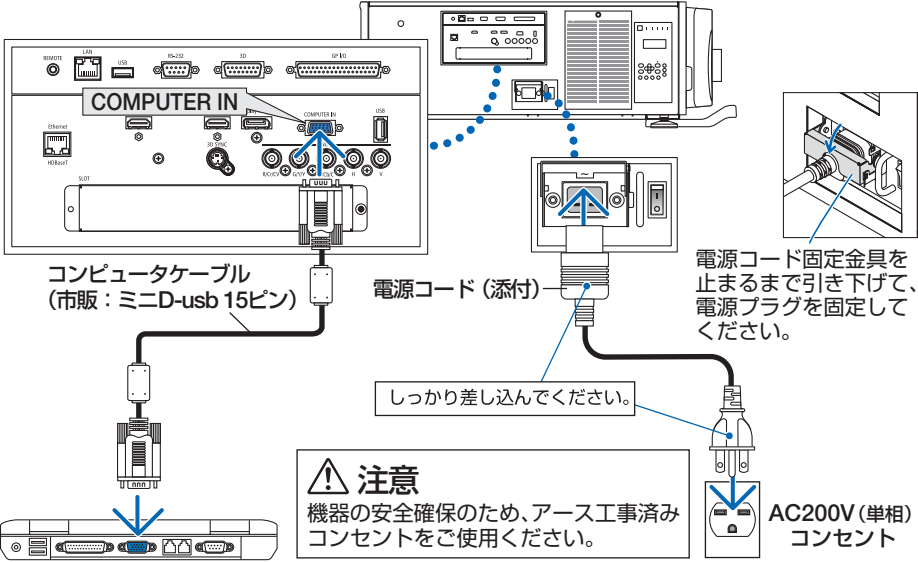
- 別売のレンズユニットが装着されているかご確認ください。

1 お好みの画面サイズになるように、本機を置く位置を決めます。

👉 取扱説明書 177 ページ

## ステップ2 接続する

- 1 コンピュータケーブルを接続する。
- 2 電源コードを接続する。



# ステップ3 電源を入れる



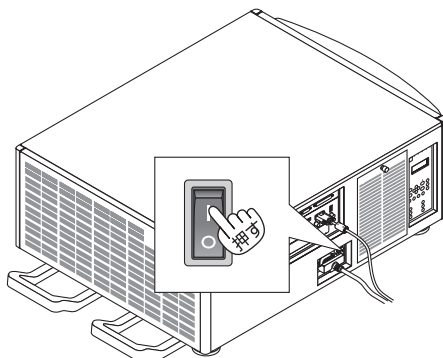
## 警告

プロジェクターは強い光を投写します。電源を入れる際は、投写範囲内にレンズを見ている人がいないことを確認してください。

### 1 主電源スイッチを「I(入)」にする。

POWERインジケータが赤色\*に点灯します(スタンバイ状態)。

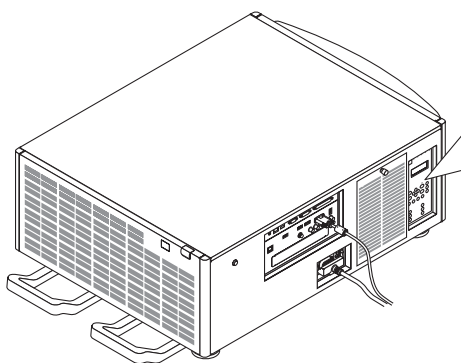
\* スタンバイモードが「ノーマル」に設定されているときのインジケータ表示です。



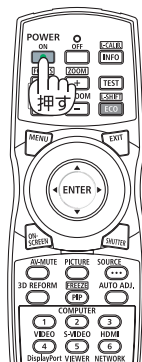
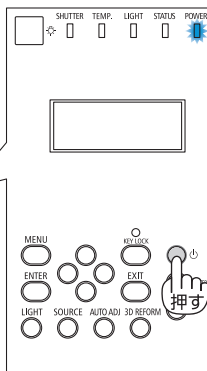
### 2 電源ボタンを押す。

・ リモコンで操作する場合は、POWER(ON)ボタンを押します。

【本体】



【リモコン】



## 参考

ご購入後はじめて電源を入れたときはLANGUAGE画面が表示されます。

◀▶▶▶ ボタンで「日本語」を選択し、ENTER)ボタンで決定してください。

・ 誤って「日本語」以外を選択した場合は、オンスクリーンメニューを表示して「言語」を変更することができます。(取扱説明書121ページ)

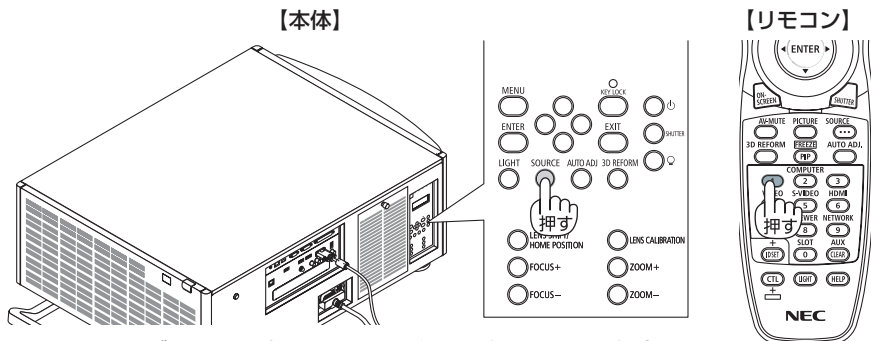


# ステップ4 信号を選択する

## 1 SOURCE ボタンを押す。

1 秒以上押すと、自動で入力信号を検出して投写します。

- ・リモコンで操作する場合は、(COMPUTER 1)ボタンを押します。



### 参考

- ノートブックコンピュータの画面がうまく投写できない場合  
ノートブックコンピュータの外部出力(モニタ出力)設定を外部に切り替えてください。

- ・ Windows の場合はファンクションキーを使います。

[Fn] キーを押したまま(⇧/⇩)などの絵表示や(LCD/VGA)の表示があるファンクションキーを押すと切り替わります。しばらく(プロジェクターが認識する時間)すると投写されます。

- ・ Windows 7 の場合は、Windows キーを押したまま「P」キーを押すと、外部出力(モニタ出力)にすることができます。

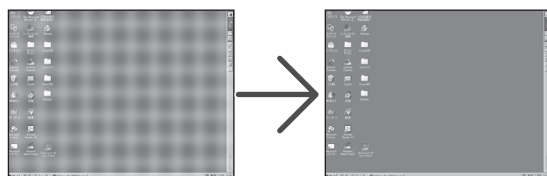
#### 【コンピュータメーカーとキー操作の例】

[Fn] + [F2]	MSI
[Fn] + [F3]	NEC、Panasonic、SOTEC、MITSUBISHI、Everex
[Fn] + [F4]	HP、Gateway
[Fn] + [F5]	ACER、TOSHIBA、SHARP、SOTEC
[Fn] + [F7]	SONY、IBM、Lenovo、HITACHI
[Fn] + [F8]	DELL、ASUS、EPSON、HITACHI
[Fn] + [F10]	FUJITSU

※詳しい操作は、お使いのコンピュータの取扱説明書をご覧ください。

- 画面の端が切れている場合

コンピュータの画面を投写したときに、画面の端が切れていたり、映りが悪いときは、(AUTO ADJ.)ボタンを押して自動調整を行ってください。



【映りが悪い画面例】

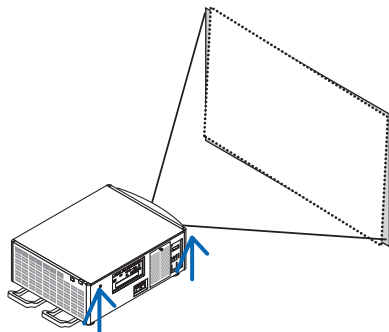
【自動調整後の画面例】

# ステップ5

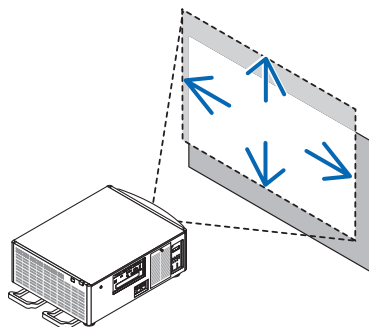
## 投写画面の位置と大きさを調整する

**注意** 調整はプロジェクターの後ろまたは横から行ってください。  
前面で調整すると強い光が目に入り、目を痛める原因となることがあります。

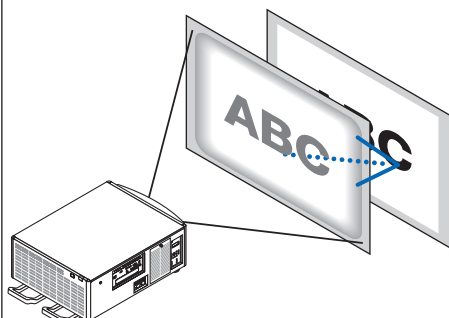
プロジェクターの傾き調整 (注)  
【アジャスター】



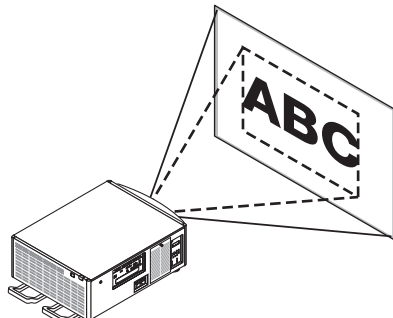
投写画面の上下左右位置の調整  
【レンズシフト】



投写画面のフォーカス調整【フォーカス】



投写画面の大きさの調整【ズーム】

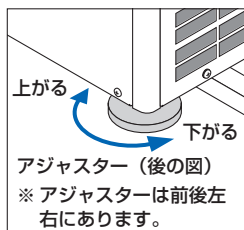


(注) 本機の左右方向の傾きを補正したり、打ち下ろし角度を調整するには、4箇所にあるアジャスターで調整します(最大10mm)。

調整は、前後2箇所または左右2箇所のアジャスターを同時に伸ばし(または縮め)ます。

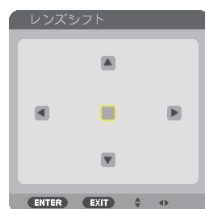
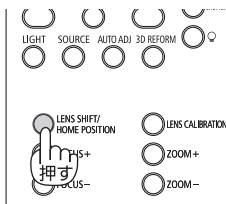
**注意**

アジャスターを調整する場合、荷重が均等にかかるようにしてください。いずれか1箇所のみを調整すると、荷重が均等にかからず、アジャスターが故障する原因となります。

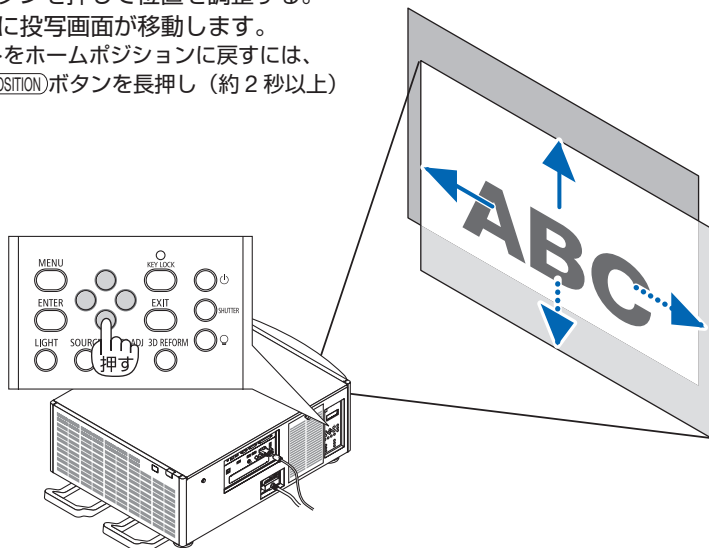


## 投写画面の上下位置の調整【レンズシフト】

- ① (LENS SHIFT/HOME POSITION) ボタンを押す。  
レンズシフト調整画面が表示されます。  
・ リモコンで操作する場合は、(CTL) ボタンを押したまま (ECO/L-SHIFT) ボタンを押します。



- ② (▼▲▲▶) ボタンを押して位置を調整する。  
矢印の方向に投写画面が移動します。  
・ レンズシフトをホームポジションに戻すには、(LENS SHIFT/HOME POSITION) ボタンを長押し (約 2 秒以上) します。

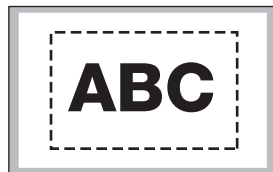
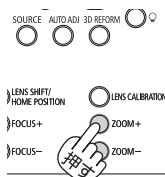


## 投写画面の大きさ【ズーム】とフォーカス【フォーカス】調整

### ズーム調整

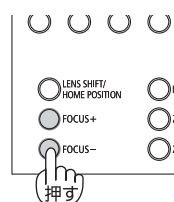
- (ZOOM +/-) ボタンを押す。  
ズーム (画面の大きさ) が調整されます。  
・ リモコンで操作する場合は、(CTL) ボタンを押したまま (D-ZOOM/ZOOM +/-) ボタンを押します。

### 【本体操作ボタン】



### フォーカス調整

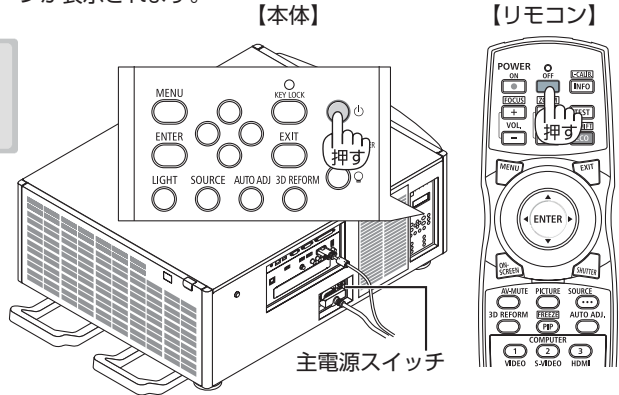
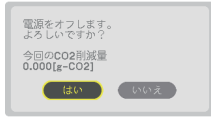
- (FOCUS +/-) ボタンを押す。  
フォーカス (画面のピント) が調整されます。  
・ リモコンで操作する場合は、(CTL) ボタンを押したまま (VOL./FOCUS +/-) ボタンを押します。



# ステップ6 電源を切る

## 1 電源ボタンを押す。

- ・リモコンで操作する場合は、POWER (OFF) ボタンを押します。  
電源オフ確認メッセージが表示されます。

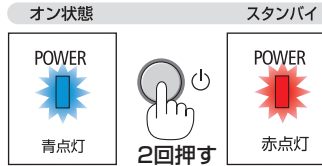


## 2 ENTER ボタンを押す。

または、電源ボタンかリモコンのPOWER (OFF) ボタンをもう一度押します。

光源が消灯し、電源が切れスタンバイ状態になります。

スタンバイ状態になると、POWERインジケータが赤色で点灯します。(スタンバイモードが「ノーマル」に設定されているとき)



## 3 スタンバイ状態になったのを確認し、主電源スイッチを「○(切)」にする。

本機のPOWERインジケータが消え、主電源が切れます。

